

目標達成計画

事業所名 グループホーム吉井マリル
作成日 平成 27年 11月 30日

項目 35	災害対策
内容	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を職員全員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている
自己評価	災害避難訓練は年2回行っている。避難訓練後は反省会を行っている
外部評価	実践状況 消防署立会いのものとして年2回避難訓練を実施している。訓練時には近隣に呼びかけ一緒に行っている。職員の連絡網を整備し食糧品など1週間分を備蓄している。 次のステップ 災害時においてさらに多くの住民の協力が得られるように具体的な相互の協力体制の構築に期待したい

目標達成に向けた具体的な取り組み内容

1 施設全体が指摘事項について考える。

現在地域との関わりが縮小しているので、認知症相談・介護相談など役割を担いながらより身近に感じてご近所さんとしての助け合いの関係を作り上げていく。

2 目標達成するための具体案

- ① 認知症相談拠点として地域と繋がっていく
- ② 防災の日などをきっかけに回覧板などで災害時誘導の協力を求める
- ③ 日頃より地域の皆様と挨拶などをきっかけに交流を継続していく
- ④ 回覧板での呼びかけではなく情報発信をしていく
- ⑤ 地域活動の参加

目標達成に要する期間

目標に対し継続的に努力はしていきますが達成に至るには時間が掛かります

目標達成したと考えられる具体的な内容

目標達成には至りませんが回覧板での情報発信や地域活動に参加。
地域交流の継続を行いながらご近所さんの関係づくりに努めています。